

2013 年度 入学 試験 問題

世界史 B

(試験時間 14:50~15:50 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。

I つぎの文章を読み、下線部分(1)~(13)について下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(30点)

カール大帝のもとで拡大したフランク王国は9世紀になって3つに分裂した。西フランク王国では、10世紀末にユグ・カペーが王位につき、カロリング家にかわってカペー朝をひらいた。初期カペー朝の王はパリ周辺の領地を有するのみで、各地に有力な公や伯が乱立して王権は弱く、有力な教会の支援を受けていた。12世紀になって、ルイ6世はパリ近くのサン・ドニ修道院と協力して王権を次第に強めた。次のルイ7世は広大な領地を持つアキテーヌ公の息女でその後継者アリエノールと結婚して勢力を強めるいっぽう、第2回十字軍遠征をおこなった。

12世紀末に即位したフィリップ2世はパリの都市整備やノートル・ダム大聖堂の改築、王領地の拡大、隣国との戦いに勝利するなど王権をますます強め、第3回十字軍に参加した。13世紀になってルイ9世は教会との関係を尊重し、のちに教会から聖人に列せられて「聖王」の名で呼ばれるようになった。ルイ9世は南フランスで広まった異端を討伐したが、これを支援した諸侯を屈服させることで王権の影響力を強めた。また二度の十字軍遠征をおこない、モンゴルに協力を要請するために修道士を派遣した。

ルイ9世の孫フィリップ4世は官僚を利用して統治組織を整備し、国内の聖職者へ課税するなど、中央集権化をすすめた。当時の教皇ボニファティウス8世は教皇権を絶対とする立場から聖職者への課税に反対し、フィリップ4世は国内の諸身分の協力を得るために三部会を開いた。翌年ボニファティウス8世はフィリップ4世に捕らえられ、釈放後まもなく死亡し、続く教皇たちはフランス王の強い影響力を受けることとなった。教皇庁は南フランスのアヴィニョンに移され、そこに約70年のあいだとどまり、その後の教会大分裂を経て教皇権は次第に失墜していった。

アヴィニョンに教皇庁が置かれていた間にカペー家の直系は絶えて、縁戚のフィリップ6世が即位してヴァロア朝が始まる。このときカペー家出身の母を持つイギリス王がフランス王位継承を主張し、百年戦争となった。イギリス優勢で戦いは進んだが、15世紀になってジャンヌ・ダルクが現れた頃から状況が変わり、フランスのほぼ全土からイギリスは撤退した。シャルル7世は疲弊した諸侯や騎士にかわって財政

を立てなおし、常備軍を置くなど中央集権をさらに進めた。15世紀末にシャルル8世は国内の諸侯を抑えるとともに、イタリア遠征をおこなう。<sup>(11)</sup> 16世紀になるとユグノーと呼ばれるカルヴァン派の勢力が強まり、カトリック教徒との対立が生じた。これに宮廷内の貴族の勢力争いがからんでユグノー戦争が起こり、内乱が長く続いた。16世紀末にアンリ4世が即位し、自らカトリックに改宗して、ユグノーに信仰の自由を与えて国内の統一を保った。<sup>(12)</sup> アンリ4世にはじまるブルボン朝では絶対王政が展開してゆく。<sup>(13)</sup>

【設問】

- (1) 東フランク王国では10世紀初頭にカロリング家が絶えるが、そのあとオットー1世など皇帝を輩出した家系の名を答えよ。
- (2) サン・ドニをはじめ多くの修道院では「祈りかつ働け」で知られる戒律を使用していた。6世紀モンテ・カシノに修道院を開いて、この戒律を著したといわれる人物の名を答えよ。
- (3) やがてアリエノールはルイ7世との結婚解消後アンジュー伯と結婚し、この人物はほどなくイギリスのプランタジネット朝初代の王となる。この王の名を答えよ。
- (4) 第2回十字軍には騎士や諸侯のほかにも宗教騎士団が参加した。聖地の防衛と巡礼の保護を目的としてエルサレムに本部を持ち、十字軍撤退後フィリップ4世によって解散に追い込まれた騎士団の名を答えよ。
- (5) パリのノートル・ダム大聖堂をはじめとして王領地の多くの大聖堂は、このころ現れた建築様式で建てられた、この様式を何というか。
- (6) a. この討伐に向かった軍は、討伐された異端の名とその拠点の1つの名をとって、一般に何と呼ばれるか。  
b. 托鉢修道会と呼ばれる新しい形式の修道会派の1つが南フランスで成立してこの異端の説得にあたり、やがては異端審問や神学研究の中心となった。この修道会の名を答えよ。
- (7) この修道士が派遣された当時、君臨していたモンゴル帝国第4代のハーンの名を答えよ。

- (8) この時代に教皇庁がアヴィニョンに置かれていることを捕囚にたとえて嘆き、『叙情詩集』を著したことで知られるイタリアの人文主義者で詩人の名を答えよ。
- (9) これを解消した公会議の名を答えよ。
- (10) イギリス王の長子で開戦時に活躍し、フランス南西部を占領した人物の名を答えよ。
- (11) a. シャルル8世がイタリアに侵攻したときにフィレンツェを実質的に統治していて、16世紀にはレオ10世など教皇を出した家系の名を答えよ。  
b. フランスのイタリア進出に神聖ローマ帝国などが抵抗してイタリア戦争に発展する。16世紀前半にヨーロッパの覇権をめぐるカール5世と争ったフランス王の名を答えよ。
- (12) アンリ4世が発した王(勅)令で、ユグノーに信教の自由を与えた王(勅)令の名を答えよ。
- (13) 絶対王政のもとで、王を補佐した聖職者は少なくなかった。枢機卿とクリュニー修道院長を兼ねた高位聖職者で、ルイ13世の宰相を長くつとめた人物の名を答えよ。

II つぎの短文(1～6)は、フランスとドイツの関係について述べたものである。空欄(A)～(F)に適当な語句を入れ、また下線部分(1)～(4)について下記の【設問】に答えて、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(20点)

1. 1700年、スペインのハプスブルク家が断絶すると、フランスのルイ14世はイギリス・オランダなどと連合したハプスブルク家のオーストリアと争い、1713年の<sup>(1)</sup>(A)条約で、フランス王家のスペイン王位継承を認めさせた。
2. フランス革命を受け継いでナポレオンが登場すると、ドイツの運命も大きく変化した。一方では800年以上続いた神聖ローマ帝国が(B)年に消滅し、他方ではドイツの新しい民族意識が成長した。<sup>(2)</sup>
3. 1848年2月、パリで革命がおこると、その影響はドイツやオーストリアにも波及した。同年3月にはウィーンでオーストリアの宰相(C)が失脚し、また同年5月にはドイツ諸邦の自由主義者たちがフランクフルト国民議会をひらいた。
4. フランスのナポレオン3世が1870年9月、フランスの(D)でドイツ軍に敗れて捕虜となり、フランス第二帝政は崩壊した。その翌年、臨時政府がドイツと屈辱的な休戦条約を締結すると、パリの民衆はこれを認めず革命的自治政府(パリ=コミューン)<sup>(3)</sup>を樹立した。
5. 第一次世界大戦で敗れたドイツは、すべての植民地を失うとともに巨額の賠償金支払いを課せられたが、フランスはドイツの賠償金支払いの遅延を口実に1923年、ベルギーを誘ってドイツの(E)地方を占領した。
6. 第二次世界大戦後、フランスは西ヨーロッパの経済を復興させるために西ドイツなどととも1952年<sup>(4)</sup>(F)を発足させ、これによってその後の西ヨーロッパの経済的、ひいては政治的統合の基礎がつけられた。

【設問】

(1) オーストリアを支援したイギリスは、北アメリカでもフランスと戦ったが、この ( A ) 条約でイギリスがフランスから取得した北アメリカの地域はどこか。つぎのア～エのうち誤っているものを1つ選び、解答欄の所定の個所に記号で答えなさい。

ア ニューファンドランド

イ アカディア

ウ ケベック

エ ハドソン湾地方

(2) 「ドイツ国民に告ぐ」と題して講演し、ドイツ人の民族意識を高揚させた思想家は誰か。

(3) パリ=コミューンを鎮圧した臨時政府の首班は誰か。

(4) この組織の発足を呼びかけたフランスの外相は誰か。

III つぎの文章を読み、下線部分(1)～(7)について下記の【設問】に答えなさい。また、空欄 ( A )～( C ) に適当な語句を入れ、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(20点)

西アジアのリディア王国で金と銀の合金による硬貨の鑄造が始まったのは前7世紀頃のことであった。<sup>(1)</sup>一方、古い時代から青銅器製造技術を持っていた中国においては殷代末期に青銅で寶貝の形をまねた倣貝が造られた。

その後、中国では小刀を模した刀錢、鋤の形をした ( A )、穴あきの円錢、蟻鼻錢などが造られ、互いに重複する流通圏をもって通行した。秦では円形方孔の銅錢が鑄造された。これより後は、円形方孔錢が青銅鑄貨のほとんど唯一の形式となった。前漢武帝の時には、( B ) 錢が発行され、魏晉南北朝を経て隋に至るまで、およそ700年の間、基準通貨の一つとしての意味を有した。<sup>(3)</sup>

中国貨幣史上、( B ) 錢に代わって、新たな基準になったのは、唐の高祖が王朝建設後に鑄造発行した開元通宝錢 (開通元宝錢) である。唐錢を受け継いだ宋の銅錢の特色は、精美で品位が高く、かつ鑄造高が多かったことである。とくに北宋の神宗時代には鑄造額が年間300万貫を突破し、最高は500万貫を越えた年もあった。これは、宋代の商業・貨幣経済が発展し、<sup>(4)</sup> 広東等の銅鉱が大産出したのに照応するものであった。宋錢は周辺諸国にも流出し、その国の経済の発展に多大な影響を与えた。我が国もその例外ではなかった。しかし、金軍が開封を占領した ( C ) の変を経て南宋時代になると、<sup>(5)</sup> 鑄造原料である銅産資源が枯渇したこともあって、鑄造額は激減した。

元・明の両朝においても銅錢の鑄造は継続されたが、紙幣の通行、秤量貨幣としての銀の使用と並行されるようになった。<sup>(6)</sup>

しかしそれでも、銅錢は基準貨幣の唯一形式としての意味を持ち、これを鑄造発行することは、皇帝・国家権力の象徴として重視された。したがって、たとえば、太平天国が独自の銅錢を鑄造頒行したのは、<sup>(7)</sup> 清朝への服属から離脱して独立の旗印を樹立する意味を有したのであった。

【設問】

(1) この王国で鑄造された貨幣をつぎのア～エのうちから1つ選びなさい。

ア



イ



ウ



エ



(2) この銭は戦国時代のどこの国で用いられた青銅貨幣か。

(3) この時代、華北では北方民族を主体とする質実剛健な文化が、江南では優雅な貴族文化が生まれた。後者は六朝文化と称される。六朝文化の例としてふさわしくないものをつぎのア～エのうちから1つ選びなさい。

ア 四六駢儷体の流行

イ 老荘思想の流行

ウ 詞の流行

エ 清談の流行

(4) 世界最初の政府紙幣は、北宋時代に誕生した。それは商品取引の必要から商人たちが発行していたものを、政府が独占的に発行するようになったからであるが、その紙幣の先駆けとなったのは、唐代の為替の性格を有した手形である。その送銭手形を何というか。

(5) 王朝再建後も南宋は金軍の圧力に苦しみ、1142年、主戦派を押しえて和議を成立させた。これによって、南宋の領土は北宋時代より大幅に減少した。南宋と金との境界線となった河川を何というか。



(6) 日本銀やメキシコ銀の流入によって貨幣経済が活性化すると、田賦や徭役等を一括して銀で納付する新しい税制が16世紀後半までにほぼ全国に普及した。この新税制に関連して生じた事象について、誤っているものをつぎのア～エのうちから1つ選びなさい。

ア 日常、銅銭を用いる農村経済に混乱を引き起した。

イ 新たな租税台帳として賦役黄冊が作られた。

ウ この税制では壮丁の把握が困難等の理由により、清代には新しい税制が生まれた。

エ この税制は最初江南地方で実施された。

(7) 湘軍を組織して、太平天国討伐に関わり、その後、内閣大学士等を歴任し、洋務運動を推進した人は誰か。

IV つぎの文章を読み、下線部分(1)~(15)について下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(30点)

ユーラシア大陸とアフリカ大陸、それから地中海とインド洋、これらが交差する交<sup>(1)</sup>  
通の要衝の地域は、古くから都市文明と流通経済が発達していた。イスラームはその  
ような地域において、預言者ムハンマドの宗教運動によって始まった。ムハンマドの  
死後、彼の後を受け継いだカリフたちは、アラブ人の軍隊を指揮して大規模な征服活<sup>(2)</sup>  
動を開始した。それはウマイヤ朝時代にも継続され、8世紀の前半には、東は中央ア  
ジアのトランスオキシアナ、インダス川流域のシンドから、西は北アフリカからジブ  
ラルタル海峡を越えてイベリア半島のアンダルスのほぼ全域にいたるまでが征服され  
た。アラブ人の征服は組織的に行われ、征服した各地に軍隊の拠点となる軍営都市が<sup>(3)</sup>  
建設された。こうした征服活動のなかで、征服地での古い文化が吸収され、普遍性を<sup>(4)</sup>  
もつと同時に地域的多様性に富んだ新しいイスラーム文化が創造された。<sup>(5)</sup><sup>(6)</sup>

8世紀半ばに、ウマイヤ朝が倒されアッバース朝が成立した。しかし、これは単に  
都がダマスカスからバグダードに移ったというだけでなくそれ以上の意味をもった。  
それまでのウマイヤ朝は、少数のアラブ人による政治的・軍事的支配の国家であった。<sup>(7)</sup>  
被征服者のなかからイスラームへの改宗者が徐々に増えていったが、彼らはアラブ人<sup>(8)</sup>  
ムスリムと平等ではなく不満がつづっていた。また、アラブ人のなかにはウマイヤ家  
の支配の正統性に疑問をもつものが増えていた。彼らは、アッバース家による統治を<sup>(9)</sup>  
求める運動を起こした。これが成功して、新たにアッバース朝が成立したのである。  
アッバース朝は、アラブ人の特権を廃止し、非アラブ人の改宗者でもムスリムであれ  
ば平等とみなす原則を確立した。また、アラブ人以外の諸民族の人材も官僚として採  
用し、官僚機構の整備をおこなった。さらに首都バグダードを起点とする主要幹線道<sup>(10)</sup>  
路に駅伝の制度を整え、イスラーム圏全体を統括するような中央集権体制が成立した。

王朝内部では、アラビア語が国際共通語として用いられ、イスラーム法が整備され<sup>(11)</sup>  
普及していった。また、各地の都市を結ぶ交通路が整備されたことにより、メッカ巡  
礼、商業、学問の交流が盛んになり、人や物の移動が活発に行われた。中国から伝  
わった製紙法が普及し、<sup>(12)</sup>写本による出版業が栄え、情報の伝達に重要な役割を果たし  
た。イスラームとその社会システムは、こうした都市文明の中で発展していったので

ある。

イスラーム都市は、ササン朝時代から発達してきたイランやイラクの都市、中央アジアのオアシス都市、アレクサンドリアやアンティオキアのような地中海都市などを受け継いだもののほか、新たに建設されたものもあった。都市の中心部には、モスク、マドラサ（学院）、病院などの公共施設があり、またスーク、キャラヴァンサライ（隊商宿）などの商業施設があった。公共施設は多くの場合、寄進された商業施設などの寄進財産が生み出す収益によって運営されていた。<sup>(13)</sup>

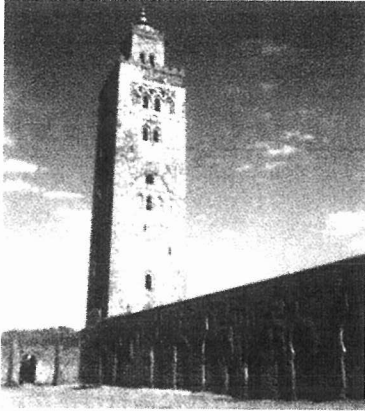
イスラーム圏は、14・15世紀には壮大な広がりを形成し、<sup>(14)</sup>カイロ、コルドバ、ダマスカスなどの諸都市が<sup>(15)</sup>いっそう繁栄した。

#### 【設問】

- (1) 紀元前3世紀の中頃建国されたパルティアは東西交易によって繁栄した。後漢時代に西域都護によって西方に派遣されパルティアを訪れた部将は誰か。
- (2) メッカを拠点として隊商交易を行っていたムハンマドの出身部族は何と呼ばれるか。
- (3) 初代正統カリフは誰か。
- (4) アラブ人の軍隊がササン朝軍を破った戦いは何と呼ばれるか。
- (5) この軍営都市のことを何というか。

- (6) 広大なイスラーム圏には長い期間にわたって各地に特徴的なモスクが建設された。北アフリカに建設されたモスクとして最も適当なものをつぎのア～エのうちから1つ選び、記号で答えよ。

ア



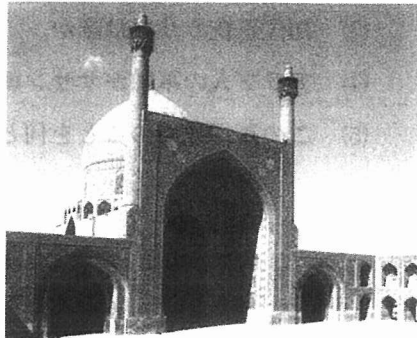
イ



ウ



エ



- (7) 彼らが受け取った俸給は何と呼ばれるか。  
(8) イスラームへの改宗者は何と呼ばれるか。  
(9) この運動には、それまでのカリフの正統性を認めず、アリーの血統のみをイスラーム支配領域の統治者と認める人々が参加した。彼らは何と呼ばれるか。  
(10) バグダードを建設したアッバース朝のカリフは誰か。  
(11) イスラーム法学などのイスラーム諸学を修めた学者は何と呼ばれるか。

- (12) 9世紀初め、ギリシア語のさまざまな文献がアラビア語に翻訳されると学問が飛躍的に発展した。代数学や三角法を発展させた数学者は誰か。
- (13) イスラームの寄進財産制度は何と呼ばれるか。
- (14) 15世紀初頭に東南アジアにおいて、交易ネットワークの拠点として成長し、その国王がイスラームに改宗した王国は何と呼ばれるか。
- (15) マムルーク朝時代にカイロを拠点として、インド洋と地中海を結んで交易活動を行ったムスリム商人は何と呼ばれるか。